

# 南海トラフ地震臨時情報

## 南海トラフ地震とは

南海トラフ地震とは、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として過去に大きな被害をもたらしてきた大規模地震です。

過去の事例を見てみると、駿河湾から四国沖までの広い領域で同時に地震が発生したり、マグニチュード8クラスの大規模地震が隣接する領域で時間差をおいて発生するなどその過程は多岐にわたります。

## 南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ沿いで異常な現象を観測された場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合等に、気象庁から発表される情報です。

情報名の上にキーワードが付記され「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」等の形で情報発表されます。

政府や自治体から、キーワードに応じた防災対応が呼びかけられますので、呼びかけの内容に応じた防災対応をとってください。

### 南海トラフ地震 臨時情報

発表条件

- 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
- 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合

キ 調査中

- 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合

巨大地震警戒

- 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界においてM8.0以上の地震が発生したと評価した場合

ワ 巨大地震注意

- 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界においてM7.0以上、M8.0未満の地震が発生したと評価した場合
- 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲でM7.0以上の地震が発生したと評価した場合
- ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合

ド 調査終了

- 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

## 南海トラフ地震臨時情報が発表されたら

- 個々の状況に応じて、避難等の防災対応を準備・開始する。
- 政府や自治体から発表されるキーワードを元に防災対応をとりましょう。
- 巨大地震警戒が発表されれば、避難する準備をしましょう。
- 巨大地震注意が発表されれば、事前の避難までは伴いませんが、いつでも避難できる準備をしましょう。
- 調査終了のキーワードが出れば通常の生活に戻りますが、大規模地震が発生する可能性がなくなったわけではないので注意しましょう。

**自ら判断し、自ら行動し、身を守りましょう。**